

廃棄物減容化とリサイクル促進に向けた ソリューションを九州から

令和
2
年度

弊社が出展します！

第3回 資源循環 EXPO

海洋プラ対策・廃棄物処理・リサイクル技術が出展

会期：2021年3月3日[水]～5日[金]
会場：東京ビッグサイト(南 展示棟)



廃棄物の減容化、リサイクル促進に向けた
革新的かつオンリーワンの九州発の技術と取組をご紹介します！

in 資源循環 EXPO

日時

3月3日(水) 講演会
13時50分～14時50分

【主催】

経済産業省九州経済産業局
(一財)九州オープンイノベーションセンター
九州環境エネルギー産業推進機構

会場

東京ビッグサイト 南展示棟 1Fセミナー会場 E

TEAMSにてリモートでも視聴できます 会場の定員は、50名程度

会場での視聴には、資源循環EXPOの招待券が必要。同展示会のWEBサイトから展示会招待券(無料)をお申し込みください。

プレゼンテーション 1

有機廃棄物分解装置のご紹介

ハウステンボス・技術センター(株)
未来プロジェクト担当部長 臂統義育 氏

概要

自社で発生する生ごみ、動植物性残渣、汚泥、廃プラ、家畜排せつ物などを外部に移動・委託処理させることなく、自社内で熱分解・ガス化処理できる革新的な装置をご紹介します。

プレゼンテーション 2

火力発電所(石炭・バイオマス等)の灰処理・ リサイクル技術による循環社会構築

(株)福岡建設合材
開発技術部部長 奴留湯誉幸 氏

概要

燃焼灰から製造する機能性人工石をパッケージ化。人工石は通常の石と異なり、耐地震性や高吸水性などの性能を付与させ、誰でもどこでも灰処理事業ができるRUSシステムをご紹介します。地産地消の循環社会構築を目指しSDGsに貢献します。

プレゼンテーション 3

九州発の紙おむつリサイクル事業を 日本モデル、世界モデルとするために

トータルケア・システム(株)
常務取締役 坂口弘典 氏

概要

環境省が2020年3月「使用済紙おむつの再生利用等に関するガイドライン」を公表。今後、国内での普及が進む紙おむつリサイクル事業。その取り組みを20年前にスタートさせた企業が九州にあります。世界的にも注目されるこのモデル事業をご紹介します。

K-RIPについて

K-RIPは、九州の環境・エネルギー産業の振興に取組む産学官金のネットワーク組織です。日本最大級の会員ネットワーク(350会員)により、出会いは海外展開までを一貫してサポートしています。



注意事項

会場での視聴を希望される方はマスクの着用とセミナー会場入口での手指消毒をお願いします。コロナ感染拡大防止に向けた取り組みにご理解とご協力をお願いいたします。



お問い合わせ



九州環境エネルギー産業推進機構

TEL. 092-474-0042
FAX. 092-985-0055
<https://k-rip.gr.jp/>
担当：嶋田、片山

